



新政会 吉田 充宏 議員

雇用の確保、働く場の創出は、まちづくりの基本と考える

議員 農業は後継者不足が深刻化しており、現在実施している行政サポートだけで解決できない。大胆な施策が必要で「跡継ぎ特区」を申請し、税制上の優遇等を図るべきではないか。

備、分析、宿泊、外食といった産業へも影響がある。その職場を奪うような発言を行っているが考えは。

村長 一旦原発事故が起きたならば、何もかも失う。原発ルネサンスと言われたが、完全に空気は変わって行く。日本原電自体が自分の将来を考えていく必要がある。それをすべて私のせいにされても困る。30キロ圏に100万人住んでいる。福島原発事故が起き真摯に謙虚に受けとめることが必要である。

議員 東海第二発電所の廃炉は、直接働く者ばかりでなく、保守、燃料製造、輸送、警

議員 技術は停滞することなく日々進歩して

おり、安全もわかり。高萩駅前には、製紙工場がなくなったことよって、シャッター街になってしまった。首長であればいろいろ考慮して発言をしていただきたい。

現在の原子力センター構想だけでは、働く場の創出に大きく貢献するとは思えない。エネルギー源の多様化を実現するためにも原子力および再生可能エネルギーの技術開発を加えるべきではないか。

総合政策部長 今後の懇談会の中で明確にしていきたい。



新和とうかい 河野 健一 議員

地域経済に対する本村の取組み、現状の認識は

議員 本村では、商工業に対しての施策や、経済対策、雇用対策が乏しいと感じている。県から来られている副村長に現状の認識を伺う。

うアイデアを持っていくかということについては正直今、役場の職員にはそこが不足している。それはやはり情報のアンテナが低い、圧倒的に人のネットワークが足りない。そこは積極的にいるいろいろな人と話をし、情報を得るしかないのではある所とてかく話を聞くと。そこでアンテナを高くしているいろいろな情報を持ち、地元

副村長 正直申して東海村の施策の中で国や県の施策を取り込んでいるものが少ないというのが実感。例えば今、中小企業の個別な事業者ですと制度金融でいいのですが、実際何かを始める時には必ず異分野の連携の事業や、農工商連携といった他分野との連携ということに絶対欠かせないことになっているが、どう結びつけるか、どう

の商工業者から相談があったときに適切に紹介できるだけでも随分と違うと思うので、その点については私はそれなりに情報は持っていますのでこれから積

